

奨 学 生 願 書					ふりがな							
在 学 学 校 (進 学 先)					①氏 名 (男・女)							
					②生年月日 年 月 日 (満 歳)							
	部 制 科 学年				③本 籍							
	電 話 — —				④現 住 所 電 話 — —							
同 上 の 所 在 地	⑤希望事項 (希望する奨学 金を○で囲む)				奨学金の種 類	修学資金	通学資金					
					貸与月額	円	円					
					貸与期間	年 月～ 年 月まで	年 月～ 年 月まで					
⑥ 家 族 の 状 況	氏 名 (家計支持者には○印, 別居者には×印をつけること。)	続柄	年齢	職業	在籍先・在学先	疾病の有 無	収入(税込) 千円	※ 所得(税込) 千円	※			
	1	父										
	2	母										
	3	本人										
	4											
	5											
	6											
	計	名										
⑦ 連 帯 保 証 人	ふりがな				ふりがな							
	氏 名				氏 名							
	生 年 月 日 年 月 日 (満 歳)				生 年 月 日 年 月 日 (満 歳)							
	本人との続柄		年間収入(税込)		千円		本人との続柄		年間収入(税込)		千円	
	本 籍				本 籍							
	現 住 所 電 話 — —				現 住 所 電 話 — —							
⑨ 参 考 事 項	奨 学 金 を 希 望 す る 理 由											
	1ヶ月当たりの 平均学費	収 入			支 出			備 考				
		家 庭 か ら	円	生 活 費	円							
		内 職 か ら	円	交 通 費	円							
		町 奨 学 資 金 か ら	円	学 校 納 付 金	円							
		そ の 他 か ら	円	書 籍 ・ 学 用 品	円							
				そ の 他	円							
計	円	計	円									
<p>⑩ 以上の記載事項に相違ありません。</p> <p>奨学生として採用された場合は、古殿町奨学資金貸付基金条例その他の関係規程の規定を守り、奨学生としての責務をはたすことはもとより、奨学資金の返還についても誠実にその義務を履行いたします。</p> <p>万一、正当な理由なく、奨学資金の返還を怠った場合には、返還期限にかかわらず、返還未納の金額に対する一括返還の請求を受けても、また、強制執行の手続きをとられても、異議ありません。</p> <p>上記のとおり連帯保証人と連署して誓約いたします。</p> <p style="text-align: right;">令和 年 月 日</p> <p>古殿町教育委員会教育長 様</p> <p style="text-align: right;">申 請 人 (自筆) ㊟</p> <p style="text-align: right;">連 帯 保 証 人 (自筆) ㊟</p> <p style="text-align: right;">連 帯 保 証 人 (自筆) ㊟</p>												

記載上の注意

- (1) 「※」印の欄は、記入しないでください。
- (2) 「在学学校」の欄は、入学する学校名を記入してください。(引き続き現在の学校に在学する場合は、現在の学校名)
- (3) 「①」から「⑩」までの欄は、本人ならび連帯保証人がそれぞれ記入押印してください。連帯保証人の印鑑は実印を使用し、印鑑証明を添付してください。
連帯保証人について、1人は奨学生本人及びその保護者と同一生計でなく、独立の生計を営んで年齢は60歳以下の者としてください。
- (4) 「1ヶ月当たりの平均学費」の欄には、在学学生は最近のもの、新入生は入学後の1ヶ月当たりの見込額を記入してください。
なお、自宅通学者は生活費の記入はしなくてよいが、食費等を家庭に入れる場合はその額を記入してください。
- (5) 連帯保証人それぞれの納税証明書を添付してください。
- (6) 連帯保証人それぞれの所得証明書を添付してください。